

令和 6 年 3 月 11 日

代表取締役社長 殿

内部監査員 大場 晴行



令和 5 年度 運輸安全マネジメント

内部監査報告書

1. 監査日時

令和 6 年 3 月 8 日

2. 開催場所

本社営業所会議室

3. 内部監査員

大場 晴行

4. 監査全般の所見

運輸安全マネジメントが適切に機能しているか等の全般的な業務検証を実施し、運行部門及び労務部門において、運輸安全マネジメントの適合性及び有効性の両面から適切かつ効果的に業務が実施されているかを、実施記録やヒアリング等によって確認した。

昨年同様、ヒヤリ・ハット情報が集まりにくい状況が続いているが、現場の声を収集しやすい環境づくりに工夫を要することを申し添える。

令和 6 年 4 月より「自動車運転者の労働時間等改善のための基準」改定及び旅客自動車運送事業運輸規則等の一部改正に伴う点呼録画・録音や各種記録の保存期間の変更等に対応する準備も適切に進められており、乗務員の労働時間等に対する管理状況についても今後より一層の配慮の上対応するよう指導したところである。

5. 今後の対応

監査全般の所見内容において課題が残る「ヒヤリ・ハット情報の収集」については今後も乗務員への声掛けのもと収集に力を入れ、より活かせるよう進言した。

以上